

2. 講義について 中学3年生のキャリア研修の感想文です。税理士も子供達のやりたい職業NO1にしたいと思っています。(古田土)

古田土 所長は今まで自分が生きてきた中で一度もあつたことのない考えをもっている人だと思った。全て人のためにやる。これは人間の基本的なことだがみんなわすれがちなことだと思ふ。人のためを思って行動することにより、結果的に会社の利益につながると思った。生きるために働くのではなく幸せのために働くというのはとても心にのこつた。社員が幸せになるための会社というのは聞いたことはなかったが、とてもよい考えだと思ひ、とても感動した。

3. 今後について

今日学んだことは社会に出てからも役に立つと思ふがこれから先学校生活の中でも人のために行動するとか、自分から気付くようにするとかはすぐにじっせんするべきだと思つた。将来は税理士を目指したいです。

2. 講義について

午前中に所長さんの話を聞いて、古田土事務所のことがよく分つた。所長さんは、社員さんの中の人々を喜ばせ、もういゝ元気にさせてもらふように、いろいろなことをやっている。その中で、デズニールランドに社員さん、その家族まで、会社を休みにして行つたり、社長室が入口のすぐ近くにあってとても驚いた。朝礼もなんかすごいじゃんけんをしたり、文章を林読したりして、学校の朝礼とは大きくちがっていて、すごく楽しく印象的だつた。その他にも、あいさつや、経営相手に致すまで全てに、相手に喜んでもらふため、元気になるため、細かくやり方が統一されていて、全てから、笑顔や情報を感じられ、今の世の中から見れば変な感じが、必要だと思つた。

3. 今後について

今回、相手を喜ばせることの大切さ、利益を上げ、経営のお助けを学ぶ。これからは、自分のためではなく、相手のために、相手の喜ぶことを、やっていきたいと思つた。そして将来は、相手を喜ばせることができる、自分に合った職業を選び、がんばりたい。

2. 講義について

朝、この会社に来て最初にやるのは、「そうじ」「朝礼」だつた。後にビデオや古田土所長から「日本の中小企業を元気にしたい」という思いから、この会計事務所を創、たて聞いた。そこで、「お客様を元氣・安心できるように自分たちから「元氣」感あふれる「そうじ」「朝礼」をするのだと分かり、とても心(思いやり)が深い良い会社なのだと感じた。古田土所長は「社員をリストアップしなさい」「社員の家族が病気でも治り方費を出すなどおしやており、社員の安心・安全を願っているのが、よく分かつた。他にも、「あいさつのお理由から、「あいさつ」の仕方」を教わつたり、最初は、とても小さな会社だったが、こんなに成長したことなどを知り、とてもびっくりした。

3. 今後について

今回「よくわからない仕事、から「すごい事をする会社」という事にこの会計事務所のことを知つたので、この会社が、今後の世の中を明るく元気にしていくのかなと思つた。今後の僕の未来の選択の一つにこの会社が入つたことは当然なので、まててくだせいね。

2. 講義について

僕は会社の朝礼を見るのが初めてだったので、おんなじに迫力のあるものだとおぼろげに思つた。たぶん、みんなを会社に理念みたいなものがあつて、ワークの会社での特色みたいなものはあつたかと、所長の話して、経営理念みたいなものか、あの朝礼に結まていふように感じた。

僕はあの所長のようにがんばっている人はみんなにたくさんほつて、かもらえような会社に勤めたいと思つたし、その方が仕事の内容も良くなると思つた。

3. 今後について

僕は将来大学でて会社に就職することになったりうけられ、このように会社の理念が一人一人の社員に伝わっているような会社に就職してみたいと思つた。